



各位

上場会社名 日本商業開発株式会社
 代表者 代表取締役社長 松岡 哲也
 (コード番号 3252)
 問合せ先責任者 常務取締役財務・経理本部長 入江 賢治
 (TEL 06-4706-7501)

業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年5月10日に公表した平成29年3月期通期連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,900	3,690	2,400	4,400	251.62
今回修正予想(B)	26,400	4,200	4,400	5,800	331.28
増減額(B-A)	500	510	2,000	1,400	
増減率(%)	1.9	13.8	83.3	31.8	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	17,378	5,955	5,626	3,605	209.09

修正の理由

既にご報告の通り、当社グループでは、多くの機関投資家の皆様に当社ビジネスモデルの「JINUSHIビジネス」をご理解いただき、日本初の底地特化型の私募リートである地主プライベート投資法人(以下、「地主リート」という)の運用を開始し、順調に「地主リート」等への売却が進んだことにより、当初予想を上回る売上高と予想以上の営業利益を確保できました。

さらに営業外損益についても、当初予想で見込んでいなかった、当社子会社であるニューリアルプロパティ株式会社の海外子会社が保有する関係会社株式の時価評価益が、現地金利の低下により増加したことや、マイナス金利の影響や金融機関との交渉を積み重ねた結果、当初予想よりも金融費用を削減することができ予想を上回る経常利益を計上する見込みとなりました。

以上の結果、当初予想を上回る増収増益の見込みとなったため、通期の連結業績予想を上方修正いたしました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年5月10日発表)	—	0.00	—	50.00	50.00
今回修正予想	—	0.00	—	55.00	55.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成28年3月期)	—	0.00	—	45.00	45.00

修正の理由

当社は、剰余金の配当につきましては、安定した配当政策を実施することを基本に考え、事業年度ごとの利益の状況、将来の事業展開などを勘案して決定いたしておりますが、当期から「地主リート」を運用開始したことにより、安定した事業展開が見込めることから、当事業年度の期末配当金を、上表のとおり増配することを本日開催の取締役会にて決定いたしました。

なお、本件につきましては、平成29年6月開催予定の第17期定時株主総会に付議する予定であります。
 (注)上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以上